# 大野の茶室　完成見学会のご案内

**日時：2019年1月20日(日)　10:00〜16:00**
**1月21日(月)　10:00〜16:00**

**場所：広島県廿日市市沖塩屋2-10-52**

**アクセス：JR大野浦駅より徒歩4分**

建築設計：山代悟+ビルディングランドスケープ
構造設計：桜設計集団一級建築士事務所
設備設計：ピロティ株式会社
ランドスケープ設計：株式会社マインドスケープ
施工：五洋建設株式会社
ランドスケープ施工：LANDSCAPE NIWATAN DESIGN OFFICE

主催
buildingLandscape

私どもビルディングランドスケープで設計監理を行っております、広島県廿日市市で建設工事中の「大野の茶室」の完成見学会を開催できる運びとなりました。これまでビルディングランドスケープがさまざまなプロジェクトで実践を重ねてきた「LVL積層壁」を用いた構法の次のステージを実現するプロジェクトとなります。防火規制が厳しい都市部における、木のもつ複合的な性能をいかした堅牢性、遮音性、断熱性、そして新しい表情の空間を持った、伝統木造とは異なる新しいタイプの木造建築　ー「都市木造」ー が実現します。

見学ご希望の方は、「氏名/所属/当日の携帯電話連絡先/人数/見学希望日および時間帯の区分（下記参照）」をご記入の上、ビルディングランドスケープ担当：奥本（ok@buildinglandscape.com）までご連絡下さい。

見学会の時間帯の区分（20日、21日共通）
下記、A〜Cいずれかの区分を申し込み時に明記下さい。
A：午前の部_10:00集合
B：午後の部01_12:30集合
C：午後の部02_14:30集合

※1：公共交通機関でのご来場にご協力ください。近隣に駐車場は十分な数がございません。
※2：当日は現場の担当者の指示に従い、安全確保にご協力ください。
※3：悪天候の際等、見学会を中止とする場合がございます。
　　見学会前日までに弊社Facebookページ等でご連絡致します。
※4：見学人数が集中した場合は、見学時間帯の調整等をお願いする場合がございます。

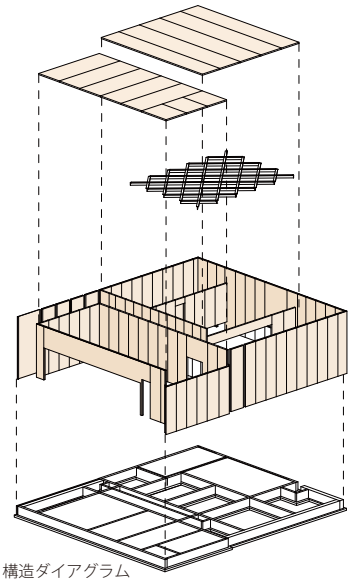
A : 中庭を見る

B : 露地（アプローチ）を見る

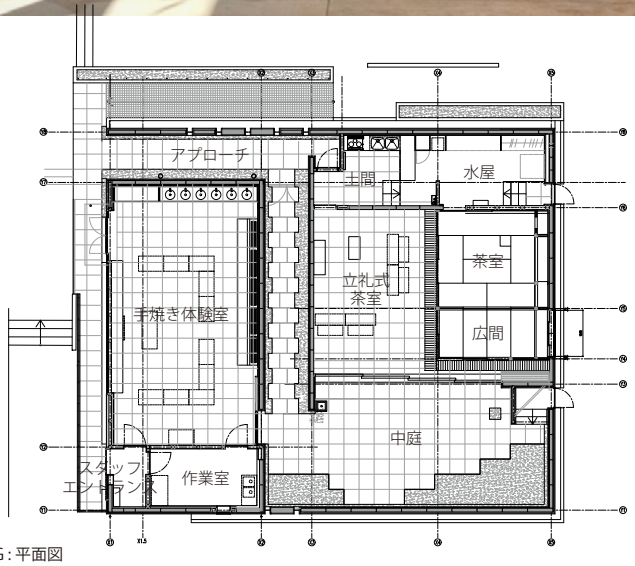
E : 手焼き体験室内部

C: ラジアタパイン LVL

D: 檜杉複合 CLT




F: 構造ダイアグラム




G : 平面図

大野の茶室は、新しい木質建材として注目を集める CLT 及び LVL の厚板を用いた都市木造プロジェクトである。構造体の全てに木質の厚板を用いることで現場作業を省力化を図り、厚板木造プレファブ工法のプロトタイプとして計画された。

平屋の建物で、もみじ饅頭の手焼き体験が行えるエリアと上田宗箇流の茶室によるエリアが路地を介してつながる構成となっている。内部空間は 173 ㎡であるが LVL 厚板の壁にぐるりと囲まれた中に茶室やそこに至るシークエンスを作る路地、中庭を取り込むように計画されており、それらを含めると外形としては 262 ㎡程度の建物となる。ロードサイドに立地し周囲に建物が立ち並んだ環境にあっても、茶室にふさわしい落ち着いた空間を実現する平面計画とした。

壁には厚さ 150mm のニュージーランド産ラジアタパイン LVL 厚板を、屋根には桧杉ハイブリッドの国産材 CLT 厚板を用いている。手焼き体験室では 6m のスパンを厚さ 150mm の CLT を用いているのに対し、茶室においては厚さ 90mm の CLT とビルト T によって構成された鉄骨梁のハイブリッドによる構成とし、10m を超えるスパンを支えるとともに、立礼式茶室においてあらわしになったビルト T によるフレームが空間にアクセントを与えている。

大野の茶室

□設計：山代悟＋ビルディングランドスケープ　□設計期間：2018 年 1 月～ 2018 年 5 月

□主要用途：茶室　□延床面積：173 ㎡

ビルディングランドスケープ一級建築士事務所　03-5954-7633 www.buildinglandscape.com i@buildinglandscape.com